

2019年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
34206	図書館実習 Internship Program (Librarianship)	江良 友子	専門	1	選択	1・2年後期
科目の概要						
<p>これまで学んだ図書館に関する科目で得た知識・技術を確実なものにするために、指定の図書館に赴き現場で実習を行う。事前に実習ガイダンスと実習先研究・訪問、実習後に実習報告会を行う。 努力することの大切さを知り、真心・奉仕・感謝の心で実習先職員と利用者の方と接することを学ぶ。</p>						
学修内容			到達目標			
① 図書館実習の目的・方法・心得等を学ぶ ② 実習先、実習業務について学ぶ ③ 受け入れ先図書館で実習を行う ④ 実習先図書館で「実習記録」を作成し、終了後「実習報告書」を作成する ⑤ 実習報告会			① 社会人として相応しい身だしなみ、ふるまいを身に着けるとともに、図書館実習の目的、方法、心得等を知る ② 実習先、実習業務について事前に研究し、理解する ③ 図書館の現場で実践的知識を身に着ける ④ 毎日「実習記録」を作成することで反省点を翌日の実習に活かす。終了後「実習報告書」を作成することで、実習全体の振り返りを行う。 ⑤ 実習結果について各自報告を行い、成果・反省点を出することができる			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	言われる前に、やるべき仕事に気づくことができる。				
	働きかけ力					
	実行力	周りの人の動きを見ながら仕事を行うことができる。				
考え抜く力	課題発見力	仕事を探し、許可を経てから行動に移すことができる。				
	計画力					
	創造力	図書館全体のバランスを考えながら、書架配架ができる。				
チームで働く力	発信力	実習現場で経験した事について、わかりやすくまとめて発表することができる。				
	傾聴力	他の人の発表を、敬意をもって聞き、意見や感想を言うことができる。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	決められた時間や規則を守って実習に従事することができる。				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
<p>テキスト: 資料を配布する。実習用ファイルを各自に配布する。 参考文献: なし</p>						
他科目との関連、資格との関連						
<p>他科目との関連: 図書館に関する科目全て 資格との関連: 図書館司書</p>						
学修上の助言			受講生とのルール			
<p>これまで学んできた図書館に関する科目全般をよく見直すこと。 図書館の現場で実務にあたることにより、図書館に関する科目で得た知識・技術を確実なものにすること。</p>			<p>実習先では社会人としてのふるまいを求められるため、服装、言葉遣いや態度などには十分注意する。 提出物の提出期限は必ず守ること。 配布した資料をなくさないように気を配ること。 実習先で確認印のもらい忘れがないように、実習最終日に全て確認すること。 自宅から実習先へ行くための交通費は自己負担とする。</p>			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験			
小テスト			
レポート	40	① ② ✓ ③ ✓ ④ ✓ ⑤	「実習館の概要」、「実習記録」、「実習報告書」、お礼状で評価する。 評価ポイント ・実習先図書館について調べる:課題「実習館の概要」提出(10点) ・実習記録を毎回記入(実習内容・感想・反省)し、図書館実習出席簿と合わせて責任者の印をもらっている。(10点) ・実習報告書に指定事項が記入されており、期日までに提出できている。(10点) ・実習終了後、指定した期日までに受け入れ先図書館へお礼状を送付し、かつその写しを実習記録に添付されている。(10点)
成果発表 (口頭・実技)	20	① ② ③ ④ ⑤ ✓	実習成果報告会への参加と発表、聞く態度で評価する 評価ポイント ・指定時間内にまとまった報告ができる(5点) ・聞き手にわかりやすい発表ができる(5点) ・集中して聞くことができる(5点) ・発表に対し、意見や感想を言うことができる(5点)
作品			
社会人基礎力 (学修態度)	10	① ② ③ ✓ ④ ⑤	(主体性)言われる前にやるべき作業に気づくことができる。 (実行力)周りの人の動きを見ながら作業を進めることができる。 (課題発見力)仕事を探し、許可を経てから行動に移すことができる。 (創造力)美しい書架配架ができる。 (発信力)図書館実習発表ができる。 (傾聴力)職員や利用者の話をよく聞き、時と場所に合った適切な対応をすることができる。 (規律性)決められた時間や規則を守って実習に従事することができる。 ※上記の7項目は各項目に合致したそれぞれの回で評価する。
その他	30	① ✓ ② ✓ ③ ④ ⑤	実習前授業 ・日本十進分類法の類目表と9類の綱目表を覚える(6点) ・ブックコートのかけ方を覚える(6点) ・書架整理方法を覚える(6点) ・貸出・返却方法を覚える(6点) ・実習先図書館毎に全員で挨拶に行くことができる(6点)
総合評価割合	100		レポート、成果発表、学修態度、その他の成績を総合して評価する。

【到達目標の基準】

到達レベル S(秀)及び A(優)の基準	到達レベル B(良)及び C(可)の基準
<p>S評価 レポート評価(「実習館の概要」、「実習記録」、「実習報告書」、お礼状)が総合で 36 点以上獲得できている。 成果発表が評価ポイントに基づいて 18 点以上獲得できている。 学修態度に記載してある各項目が達成できている。 その他の評価が総合で 27 点以上獲得できている。</p> <p>A評価 レポート評価(「実習館の概要」、「実習記録」、「実習報告書」、お礼状)が総合で 32 点以上獲得できている。 成果発表が評価ポイントに基づいて 16 点以上獲得できている。 学修態度の7項目が 6 項目以上達成できている。 その他の評価が総合で 24 点以上獲得できている。</p>	<p>B評価 レポート評価(「実習館の概要」、「実習記録」、「実習報告書」、お礼状)が総合で 28 点以上獲得できている。 成果発表が評価ポイントに基づいて 14 点以上獲得できている。 学修態度の7項目が 5 項目以上達成できている。 その他の評価が総合して 21 点以上獲得できている。</p> <p>C評価 レポート評価(「実習館の概要」、「実習記録」、「実習報告書」、お礼状)が総合で 24 点以上獲得できている。 成果発表が評価ポイントに基づいて 12 点以上獲得できている。 学修態度の7項目が 4 項目以上達成できている、或いは達成までには至らないがよく努力している。 その他の評価が総合で 18 点以上獲得できている。</p>

週	学修内容	授業の実施方法及び フィードバック	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力 名
1週 /	ガイダンス 図書館実習に必要なことを学ぶ	講義 質疑応答	図書館実習の目的、方法、心得等を知ることができる	(復習) ガイダンス資料に目を通し、質問事項をあげる	180	傾聴力 規律性
2週 /	事前研究 講義 質疑応答 実習説明 実習先調査の用紙を提出	講義 質疑応答 演習	実習先についての事前研究を行うことができる	(復習) 図書館に関する科目全般を見直し、実習に直結すると思うことをノートに書き出す (予習) 日本十進分類法の類目表と9類の綱目表を覚える (宿題) プリントにそって、実習先図書館について調べる	180	傾聴力 規律性
3週 /	図書館実習を有意義に行うために、実習先図書館調査と事前研修を受ける カウンター機器の使い方 書架整理の仕方 ブックコートのかかけ方 本の修理の仕方 テスト 実習先調査の用紙を提出	テスト及びフィードバック 演習 講義 質疑応答	実習先、実習業務についての事前指導を受けることができる	(復習) 日本十進分類法の類目表と9類の綱目表のテストで間違えた箇所を覚える	180	傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名					
4週 /	実習(実習先公共図書館業務)例:開館準備、閉館作業、書架整理、本の修理、読み聞かせ、カウンター業務、本の受け入れ作業、選書会議見学等)	実習 実習のフィードバックは、実習先図書館で担当者から指導を受けることがある他、教員が巡回に赴き、責任者から実習状況を聞いたうえで指導することもある	実習先図書館で実習を行う、毎回「実習記録」を作成する、終了後は「実習報告」を作成することができる。	(予習) 図書館司書資格取得に関する科目全般を見直し、わからない部分を実習前に質問する 重点的に復習が必要な項目は ・読み聞かせ、POP作成(児童サービス論) ・ブックコートのかけ方、本の修理(図書館情報資源論) ・書架整理、掲示作成、カウンター業務(図書館サービス概論、分類)	60	主体性 柔軟性 状況把握力 規律性					
5週 /					60						
6週 /					60						
7週 /					60						
8週 /					60						
9週 /					60						
10週 /					60						
11週 /					60						
12週 /					60						
13週 /					60						
14週 /					60						
15週 /					事後報告 反省会から成果と改善点を学ぶ		発表 実習巡回の結果フィードバック 実習ファイルの提出	実習結果について各自報告を行い、成果・反省点を話し合うことができる	(予習) 「実習記録」、「実習報告」を作成する。「お礼状」を作成・郵送し、コピーを提出する。 3分程度の発表準備 質問にも対応できるように準備する	90	発信力 傾聴力 課題発見力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

